

県民コメント制度に基づく意見募集結果

(1) 意見募集の期間 令和6年1月23日（火曜日）から令和6年2月19日（月曜日）

(2) 意見の提出者数及び 意見件数34件（3名・9団体）

(3) 意見の反映状況 区分 意見件数

A 意見を反映し、案を修正したもの	0件
B すでに案で対応済みのもの	24件
C 案の修正はしないが、実施段階で参考とするもの	6件
D 意見を反映できなかったもの	4件
E その他	0件

NO	該当箇所	頁	意見	意見数	県の考え方（案）	指針への反映状況
1	全般	-	新施設が今後少なくとも50年以上の期間にわたり、埼玉県のみならず関東・全国のスポーツ拠点になる内容を備えたものであることを期待したい。	1	本施設は、上尾運動公園東エリアを一体的に整備・運営し、多くの人々が訪れるスポーツの総合拠点として、パラアスリートを含むアスリートの競技力向上や県民のスポーツ実施率の向上を図るとともに、プロ・トップスポーツチームの試合やeスポーツイベントなど多様で高品質な体験価値を提供し、スポーツの振興と賑わいの創出を通じて埼玉県の発展を目指す施設として整備します。また、事業期間は30年としておりますが、事業期間が終了した後も県との協議により施設を撤去しないことを可能とし、改めて募集した事業者又は同一の事業者による事業を継続させることができるようにしています。	B
2	全般	-	トップアスリートのみならず、広く県民の健康・スポーツに寄与する施設であることを希望する。	1	スポーツ科学拠点施設は、アスリートの競技力向上だけでなく、県民の体力・健康づくりをはじめとしたスポーツの普及を目的とした施設と位置付けています。	B
3	全般	-	来場者が自らスポーツを行うだけでなく、スポーツ観戦や研究等も行うことができる施設であることを希望する。	1	スポーツ科学拠点施設には、メインアリーナ、宿泊施設・レストラン、体力・形態測定室、データ分析室、トレーニング室、研修室・会議室等を整備します。プロ・トップスポーツチームの試合など、県民にみるスポーツの機会を提供するとともに、国のHPSCと連携したアスリート支援やスポーツ科学に関する人材の育成、県内のスポーツ施設・大学等を結ぶハブ機能等を担うものです。	B
4	全般	-	さくらオーバルフォートや熊谷スポーツホテルPARKWINGのように、Sports Viewを取り入れた整備、またどの施設にもSportsに関連する装飾やインテリア等で、本県のスポーツのメッカとなる事をご期待致します。	1	宿泊施設などの公募対象公園施設は民設民営の施設で、配置や装飾等は民間事業者の提案によるものとしておりますが、スポーツ科学拠点施設が多くの県民が訪れるスポーツの総合拠点として、観戦、宿泊、食事、体験、競技力向上など多様な機能が集積する施設となるよう求めています。	B
5	導入機能	5	ウ、導入機能③にスポーツ団体を加えるべき。	1	導入機能②「多様な競技のアスリートが集い高めあう拠点」が提供する機能としてスポーツ団体との連携も想定しています。	B
6	上尾運動公園の目指す姿	6	水上公園の記憶の一環として、老若男女が癒やせる足湯を設置を提案する。	1	足湯について、公募設置等指針に整備施設として記載しておりませんが、民間事業者がさいたま水上公園のレガシーとしての親水施設として、又は、公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することが可能です。	B
7	上尾運動公園の目指す姿	6	【その他提案施設】 上尾は中山道宿場町でしたが痕跡はほぼ残っておりません。西側運動公園には東側パークのイメージから一転して上尾宿の本陣・脇本陣をイメージした道の駅のような施設を作り、県内各地の名産や生鮮野菜、プロチームのグッズ、飲食品を売り、上尾駅と東側パークの間の徒歩移動で一息つける場とすること、シャトルバスの停留所とすること、自動車移動している人をふらりと寄らせて賑わいを演出することも考えてはいかがでしょうか。	1	上尾運動公園の西側の利活用や公園の利便性の向上を図るため、西側と東側を結ぶ東西連絡橋について、県で設計及び工事を行う予定です。本事業は西側は事業範囲ではなく施設の整備はできませんが、西側施設などとの積極的な連携や、一体的な管理による公園全体の賑わい創出について事業者に求めており、自主事業としての提案は可能です。	C
8	スポーツ総合センター	8	スポーツ総合センター2階測定室内に設置されている射撃場の機能を継続させ、かつ、世界で戦えるアスリートにつなげるため、空気銃／空気けん銃の射撃場に発展させて設置されることを要望します。	1	スポーツ総合センターの利活用は民間事業者の提案によるものとしてしています。	D

9	公募対象公園施設の施設条件	15	野外活動の場として日比谷野音のようなステージも設置することで上尾運動公園の賑わいの創設ができるのではないかな。	1	野外ステージについて、公募設置等指針に整備施設として記載しておりませんが、民間事業者が公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することは可能です。	B
10	公募対象公園施設の施設条件	14	ウ、導入必須施設の(ア)メインアリーナ及び(イ)体育館には、カフェや会議室・託児所などから生でスポーツ観戦が出来るように配置を工夫すべき。	1	メインアリーナや体育館は民設民営の施設で、配置等は民間事業者の提案によるものとしておりますが、子供や女性、高齢者、障害者などの利用に配慮し、年齢・性別・障害の有無や程度を問わず誰もが利用できるユニバーサルデザインやインクルーシブの視点を持った施設とすることを事業者に求めています。	B
11	公募対象公園施設の施設条件	14	メインアリーナについて、全国大会開催のためには、バドミントンコートは最低12面が必要。フロアにコートを描かない場合は、バドミントンコートマット12面が必要。	1	民間事業者が自由な提案を行えるよう、具体的な競技のコート数は指定しておりませんが、メインアリーナは屋内スポーツの公式戦を開催できる施設を想定しており、観客席5,000席以上、観客席の一部は可動式とし多様な空間活用を可能とするよう求めています。	B
12	公募対象公園施設の施設条件	14	メインアリーナ及び体育館について、夏季の大会開催のためにはエアコンが必要。	1	メインアリーナやサブアリーナとしての機能を持たせている体育館の施設や設備については、アリーナ競技のプロリーグ規程を踏まえた上で整備することを求めている、プロリーグ規程に沿った空調設備の設置がなされるものとしています。	B
13	公募対象公園施設の施設条件	14	メインアリーナ及び体育館について、コートの割り振りに関しては、バドミントン協会に相談をいただきたい。	1	民間事業者が自由な提案を行えるよう、メインアリーナは「屋内スポーツの公式戦を開催できる規模」、体育館は「メインアリーナで大会が開催される際のサブアリーナとしての機能」を有する施設としています。 コートの割り振りに関しては、多様な競技の競技力の向上を図る施設となるよう事業者が必要に応じて情報提供してまいります。	C
14	公募対象公園施設の施設条件	14	メインアリーナ及び体育館について、壁の色については、シャトルが判別できる色であることが必要。	1	民間事業者が自由な提案を行えるよう、メインアリーナは「屋内スポーツの公式戦を開催できる規模」、体育館は「メインアリーナで大会が開催される際のサブアリーナとしての機能」を有する施設としています。 壁の色については、多様な競技の競技力の向上を図る施設となるよう事業者が必要に応じて情報提供してまいります。	C
15	公募対象公園施設の施設条件	15	体育館について、バドミントンコートは最低6面が必要。	1	民間事業者が自由な提案を行えるよう、具体的な競技のコート数は指定しておりませんが、体育館は「1,300㎡以上」「メインアリーナで大会が開催される際のサブアリーナとしての機能」を有する施設としています。	B
16	公募対象公園施設の施設条件	15	(ウ)宿泊施設・レストランについても、窓から公園(スポーツパーク)が一望出来る様な設置を検討すべき。	1	宿泊施設やレストランは民設民営の施設で、配置等は民間事業者の提案によるものとしておりますが、配置計画及びデザインは、公園の景観や緑と調和し、スポーツ科学拠点施設が、観戦、宿泊、食事など多様な機能が集積する施設となるよう求めています。	B
17	公募対象公園施設の施設条件	15	宿泊が可能な施設が欲しい。現在の総合スポーツセンター内にある宿泊施設は利用者として青少年等を想定していると思われるが、各種大会等での審判員・競技役員・講師等の宿泊場所としてはふさわしくない。結果として民間の宿泊施設を利用しているが、近隣に多くの施設があるわけではなく、不自由している。	1	宿泊施設は100人以上が収容できる施設とし、アリーナを核とした観戦、宿泊、食事、体験など多様な機能に対応できる施設を求めています。	B
18	公募対象公園施設の施設条件	15	隣接する埼玉アイスアリーナはフィギュアスケート、アイスホッケー、スピードスケートショートトラックといった競技を行っていますので合宿拠点になるような施設になると大変嬉しいです。 お食事誰もが利用できるようにしていただくと大変嬉しいです。 (お弁当の配達等があればなお嬉しいです)	1	宿泊施設については、学校やスポーツ団体の合宿などの利用も想定した施設としています。 レストランについては、公園利用者であれば誰もが利用可能な施設となります。なお、お弁当の配達等は民間事業者の提案によります。	B
19	公募対象公園施設の施設条件	15	埼玉県内の大会や試合に参加するための他の県のチームが宿泊施設を使用することができるといいですか。	1	宿泊施設は公園利用者であれば誰もが利用可能で、学校やスポーツ団体の利用も想定した施設となっております。	B
20	公募対象公園施設の施設条件	15	食事提供について アスリート食の提供(間食も含む)だけではなく障害児向けの食事の提供をお願いします。	1	レストランについては、パラアスリートも含めたアスリートの食生活管理や栄養指導等が行える機能を持たせることとしています。 障害のある方への食事提供については、その方の障害の特性や程度に応じて合理的な配慮を行ってまいります。	B
21	公募対象公園施設の施設条件	15	指導者の育成の強化。(パワハラ・発達段階に合わせたトレーニングプログラム・「運動・休養・食事のバランス」など)特に食事(栄養)の重要性について十分指導できるような施設にしていきたい。公認スポーツ栄養士の配置や栄養指導用システムの導入など。	1	スポーツ科学拠点施設は、競技スポーツ、地域スポーツ、部活動等の指導者の研修や、競技別、年代別トレーニングプログラムの開発を行う機能が含まれます。また、選手の個性に対応して、多様な視点(トレーニング、食事、メンタルケア等)から目標達成のための方法を提供してまいります。	B

22	公募対象公園施設の施設条件	15	スポーツ拠点内には各スポーツ団体の事務所を設置できるスペースを設置し、各スポーツ団体の交流ができる場として欲しい。	1	スポーツ団体の事務所設置について公募設置等指針には記載しておりませんが、スポーツ科学拠点施設に導入する機能「②多様な競技のアスリートが集い高めあふ拠点」として、異なる競技間でのトレーニング方法の共有や交流などの機会を提供することとしています。	B
23	公募対象公園施設の施設条件	15	諸会議が開催できる複数の研修室等が欲しい。現在の総合スポーツセンターと県立武道館の会議室・研修室等は利用する諸団体の数に比べて少ないと感じている。	1	研修室や会議室については必須で整備を求める施設としています。	B
24	公募対象公園施設の施設条件	15	スポーツ科学の視点から各種解析機材の導入を希望する。弓道の場合は県立武道館での利用も想定されるので、スポーツ拠点での利用とともに、移動ができる機材も欲しい。その場合、県立武道館での利用のため一定期間の貸し出しができることが望ましい。各種機材の利用にあたっては専門家の指導もいただきたい。	1	主に競技力向上のための必須施設内に整備する、「アスリートの競技力向上のために必要な測定機器」の例は、別紙資料添付2工のとおりで、一部は持ち運び可能です。測定機器等の貸出等の運用方法については、実施段階で検討してまいります。	C
25	公募対象公園施設の施設条件	15	◎測定器の充実による練習時の自己管理能力の育成 *尿比重（脱水状態）*血液検査（貧血）などを毎日あるいはトレーニング中に検査し、施設利用時は、自分のコンディションを把握しながらトレーニングに取り組める。または、コンディションによるトレーニングの効果を知ることができる。 *18歳以下の児童生徒の骨密度が簡単に測定できる測定器を導入し自分の骨密度を知ることができる。今、特に問題となっているRED'sや熱中症への指導をするときに、自分の実態の把握することでより効果的にすすめられるようなシステムの導入。	1	主に競技力向上のための必須施設内に整備する、「アスリートの競技力向上のために必要な測定機器」の例は、別紙資料添付2工のとおりです。測定機器等を活用した具体的なプログラムについては、選手の個性に対応して、多様な視点（トレーニング、食事、メンタルケア等）から目標達成のための方法を提供する支援の中で、ニーズを踏まえ検討してまいります。 なお、必須施設であるレストランには、アスリートの食生活管理、栄養指導等が行える機能を持たせることとしています。	C
26	公募対象公園施設の施設条件	15	和光市は朝霞市、新座市と共に2020オリパラが開催された。残念な事に市に予算が無い為、射撃競技の体験会はほぼ無くなってしまった。もう機運醸成する必要が無いから仕方ないのかもしれないが、子ども達や協力してきた市民から見れば、ぶつ切り途絶えてしまった。オリンピックパラリンピックは埼玉県民に何を残してくれたのか。 希望としては、自衛隊体育学校に所属する様々な競技のオリンピック選手が市民にいるので、その様な方から貴重なお話を聴く機会が増えるのと良いと思う。（特に子ども達に対して） また、和光市の荒川沿いにあるアクシスという市の施設を使って、デジタル射撃の練習が普段から出来る環境が整えられたら良いと思う。	1	東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーなど本県のスポーツに関する展示やスポーツ科学を体感できる展示等を行い、県民にスポーツ科学に触れる機会を提供するスポーツ科学展示室を導入必須施設としております。 特定のスポーツの競技場の設置については、公募設置等指針に整備施設として記載しておりませんが、民間事業者が公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することは可能です。 また、御提案のオリンピック選手から話を聞く機会など県民誰もがスポーツに親しむ取組は、施設開設後に運営者が実施するものとしています。	C
27	公募対象公園施設の施設条件	15	現在、10m、50mのライフル射撃練習には、茨城県ライフル射撃場-埼玉県長瀬-神奈川県伊勢原-千葉県-群馬県ライフル射撃場、特に茨城県真壁の射撃場を、多い時には8回以上月に使わせて戴いてますが、何れも車で78km以上で、往復に時間が係り、大宮-浦和の近くに、公安委員会指定50mライフル射撃場設置と10mライフル射撃場設置をして頂きたいと思いき、可能であれば宜しく御願いたします。	1	民間事業者が公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することは可能ですが、本事業は多くの県民が訪れるスポーツの総合拠点を目指すものであり、特定の競技の競技力向上を図る場の設置を求めています。	D
28	公募対象公園施設の施設条件	15	(工)主に競技力向上のための必須施設の中に公安委員会指定50mライフル射撃場と10mライフル射撃場設置を御願いたします。長瀬射撃場は障害者が利用するにはエレベーターがないなどバリアフリーに欠けており、遠隔地のためパラ射撃選手にとっては利用しにくい環境にあります。御検討を御願いたします。	1	民間事業者が公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することは可能ですが、本事業は多くの県民が訪れるスポーツの総合拠点を目指すものであり、特定の競技の競技力向上を図る施設の設置は求めています。	D
29	公募対象公園施設の施設条件	15	スケートボードのできる環境	1	民間事業者が自由な提案を行えるよう、特定のスポーツの競技場の設置を求めています。民間事業者が公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することは可能です。	B
30	公募対象公園施設の施設条件	15	【ビーチのそばにはリゾート型ホテルとオープンなカフェレストランを】 P15(ウ)宿泊施設・レストランの項を読むと学生スポーツの合宿所・食堂+αのイメージがベースにあると想像しますが、それに加えてメインアリーナでプロスポーツやコンサート、舞台芸術を楽しんだ後に集えるような大人向けのカフェレストランや、大人がゆったりとくつろいだり集うことができるホテル・宴会施設もリゾートのイメージづくりに必要だと思います。ビーチのヤシの木を背景に結婚式を挙げるカップルがいてもいいでしょうし、地元経済界や市民の文化団体、趣味サークルなどがライトアップされた砂浜を窓越しに見ながらの集いの場として宴会施設を使ってもらってもいいでしょう。	1	宿泊施設やレストランは民設民営の施設で、配置や装飾等は民間事業者の提案によるものとしておりますが、スポーツ科学拠点施設が、競技力向上だけでなく、宿泊、食事、体験など多様な機能を集積し公園全体の賑わいを創出するよう求めています。	B
31	公募対象公園施設の施設条件	15	テニスコートを是非とも作って欲しい 県営施設としては大宮第二公園等がありますが、使用時間が限られるので使い勝手がよくないです。700万人を超える人口がある県にしては、圧倒的にテニスコートが少ないのが現状です。	1	民間事業者が自由な提案を行えるよう、特定の競技の競技場の設置を求めています。民間事業者が公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することは可能です。	B

32	公募対象公園施設の施設条件	15	50m×10レーンのプールを正三角形に3面連結。 150mのコースでOWS競技を屋内で行うことができる国内初の競技場を作ってください。三角の部分は、稼働して周回可能にして欲しいです。 トライアスロンやOWS競技の、世界トップ選手が練習に来ると思います。	1	民間事業者が公園全体の魅力向上のための施設として提案で設置することは可能ですが、本事業は多くの県民が訪れるスポーツの総合拠点を目指すものであり、特定の競技の競技力向上を図る場の設置を求めています。	D
33	特定公園施設の施設条件	18	災害時の活用	1	上尾運動公園が、埼玉県地域防災計画に基づく防災活動拠点や上尾市地域防災計画に基づく指定緊急避難場所及び指定避難所に指定されていることなどを踏まえ、災害時利用にも配慮した施設とすることとしています。	B
34	特定公園施設の施設条件	19	【世界唯一の広い内陸型ビーチリゾートで笑顔を】 P19イの提案必須施設の「親水施設」の項に「さいたま水上公園であった歴史を継承していくレガシー・・・」という言葉があります。まさに譲れない理念だと思います。 提案ですが、広場を、浅い水辺とそれに続く白い砂のビーチとすることで、固い芝や人工芝では選手でなければ不可能なボレーシュートやゴールキックができます。また固い床ではやはり選手でしかできない体を投げ出してのバレーボールのレシーブなども、子どもから高齢者まで裸足になり心を開放して安全に楽しむことができます。砂浜にすることでビーチバレーボールの公式の大会を誘致して「見て楽しむ」こともできますし、メインアリーナでのプロのバレーボールの試合に刺激を受けて一般の人がビーチバレーを「やって楽しむ」こともできます。ビーチラグビーやビーチバースボール、ビーチ相撲なども含めて、スポーツ科学施設を利用するような県内の一流プロ選手や力士と一緒に砂と汗にまみれてさまざまなビーチスポーツを楽しんだり、まったく新しい未知のスポーツを利用者が作ってもいいでしょう。	1	ビーチについて、公募設置等指針に整備施設として記載しておりませんが、民間事業者が、さいたま水上公園のレガシーとしての親水施設として、又は、公募対象公園施設と一体的に整備することにより効率的な整備が図られる提案施設として設置することが可能です。	B